

ヘッジ構法普及に向け パートナー協会設立

——ディーファクトが説明会——

ディーファクト（名古屋市長、服部進吾社長）は3月27日に「ヘッジ構法説明会」を名古屋市内で開催。純フレームHedge構法の普及を促進するため「Hedge構法パートナーの会」を新たに立ち上げ、フレーム構法に適したプラン集の作成や差別化商品などを提供していく方針を示した。

同社は木造技術研の教授らとHedge細川清司氏や小松幸平氏、構法の開発に取り組み、昨年は「純フレームHedge構法普及促進協会」を設けて構法の供給に対する仕組みや物



説明する服部社長

費で運営し、木造フレームに適したプラン集の作成や詳細設計、部材なども織り込んだパッケージ商品の開発、独自性の高い商材の提供などを行っていく方針。

件管理などを行ってきた。1年間で25棟が建設され、そのなかでより細かなサポートを求め、この声があり、これに対応していくためにパートナー会を立ち上げることにした。FCなどと異なり、初期費用として多大な投資を必要とせず月会費で運営し、木造フレームに適したプラン集の作成や詳細設計、部材なども織り込んだパッケージ商品の開発、独自性の高い商材の提供などを行っていく方針。

推奨商品としては、呼吸する発泡系断熱材を使った外断熱工法、超弾性スタックフレックス、薄膜で超弾性のクラックレスの室内用しつこい調塗り壁材、外壁サイディング、無機質タイルなどを紹介した。